

関西北陸ブロック ブロック学生委員会 #1

概要

日程：2025年2月1日(土) 13:00-17:00
形態：オンライン開催(Zoom)

参加者

富山大(2)、富県大(1)、福井大(2)、京都大(2)、同志社(1)、龍谷大(1)、
奈良女(2)、奈良教(1)、奈良大(1)、滋県大(6)、近畿大(1)、大経大(3)、
阪南大(1)、大阪大(3)、和歌山(1)、兵県大(4)、ブロック(18)
16会員50名(ブロック事務局18名含む)



ブロック学生委員会って？

組合員
各会員生協
↓ 持ち回り / 一緒に連携し ↑
ブロック学生委員会
↓ フロント代表として参加 / フロント代表として参加 ↑
全国学生委員会

我々の取扱説明書

- ・学生委員の執行代の経験者が様々な大学から集まっている。
⇒様々な視点から企画へのアドバイスが出来る！
- ・みんなが取り組んだ企画をK'SNEWSとして記事にする。
⇒みんなの頑張りが他の学生委員会に伝わる！
- ・セミナーをはじめ、複数の会員を巻き込んだ企画を行う。
⇒会員生協同士のつながりを作る！

01 開会式・25年度学生事務局紹介

「ブロック学生委員会」「ブロック学生事務局」とは

2025年度第1回ブロック学生委員会ということで、「ブロック学生委員会は、各大学生協の正副委員長が主体的に参加する基幹会議であること」や「ブロック学生事務局は、ブロック全体を盛り上げるため各大学生協をサポートする学生であること」を確認しました。

また、25年度学生事務局の簡単な自己紹介をしました。これから1年間、よろしくお願いします！

02 アイスブレイク

「風が吹けば桶屋が儲かる」ゲーム

今回のアイスブレイクでは、「風が吹けば桶屋が儲かる」ということわざに則り、スタートを「生協食堂でご飯を食べる」などの【生協や学生委員に関する出来事】、ゴールを「地球温暖化が少しおさまる」のような【社会的課題に関する出来事】にして連想ゲームをしました。

自分にとって身近な話題から、普段あまり考える機会の少ない社会的課題について考えるきっかけになりました。

一見関係ないことが巡り巡って思いがけないところに影響を及ぼすこと。

風が吹く。
⇒土埃が立つ。
⇒目に入って盲人が増える。
⇒三味線で生計を立てようとする。
⇒三味線の需要が増える。
⇒猫が減る。
⇒ネズミが増える。
⇒桶がかわられる。
⇒桶屋が儲かる。

難しいお題もあったが、それにより班員の協力が起こり、緊張感の解消につながったように感じる。
(事務局より)

03 25年度ブロック方針・学生事務局行動指針の時間

理想に向かってみんなで目指す方向性

関西北陸ブロック方針が「各大学生協の方針と全国方針を踏まえた、関西北陸ブロック専用の方針であること」を確認し、2025年度関西北陸ブロック方針における4つの活動方針と具体的な行動提案をお話しました。

各大学生協の活動においても関西北陸ブロック方針を意識し、自大学の強みは何か、取り組みが少ない分野は何かを考えながら、組合員のより良い生活と平和を目指しましょう。

「関西北陸ブロック方針」とは

ブロックに所属する会員生協の現状と理想に合わせた
関西北陸ブロック専用の方針

現状(背景) → 取り組み → 理想(目的)

関西北陸ブロックの大学生協の
関西北陸ブロックの大学生協の

ブロック方針や行動指針について改めて理解できた。ぜひ自大学でもこの方針や指針に沿った活動を増やしていきたい。
(和歌山)

04 新入生歓迎会（学生委員募集）

学生委員会存続のための大事なイベント

この時間では、新入生歓迎会（新歓）の中でも特に新入学生委員の募集に焦点を当てて話し合いました。参加者同士で新歓に対する不安を共有した後、学生事務局から意識すべきポイントを3つ提示し、おすすめの事例を4つ紹介しました。

自大学での取り組みを振り返り、他大学の事例からどんなことを取り入れられそうか考える姿が見られました。

新歓のポイント

学生事務局が考える新歓で大事なこと！

- ☑ SNSを使い倒そう
- ☑ GIの魅力をしっかり知ってもらおう！
- ☑ 新歓はみんなで協力しよう！

ここからは色々な大学の事例を紹介するよ！！

他大学でも同じ悩みを抱えていることを知れた！今後新歓の企画を考える際に他大学の方と相談する機会があると嬉しい！
(富県大)

05 春のセミナーの時間

“みんな”で作る「春のセミナー」

「大学生協の理念や学生委員会活動の目的・意義を学び、関西北陸ブロックの仲間と交流する」機会である「春のセミナー（春セミ）」のコンテンツについて話し合いました。学生委員の視点から、学生委員会活動で困っていることや知りたいこと、自大学の生協・組合員・学生委員会の現状を、Canvaというツールを用いて付箋出ししました。

ここで出た意見を参考に春セミを作っていくので、お楽しみに！

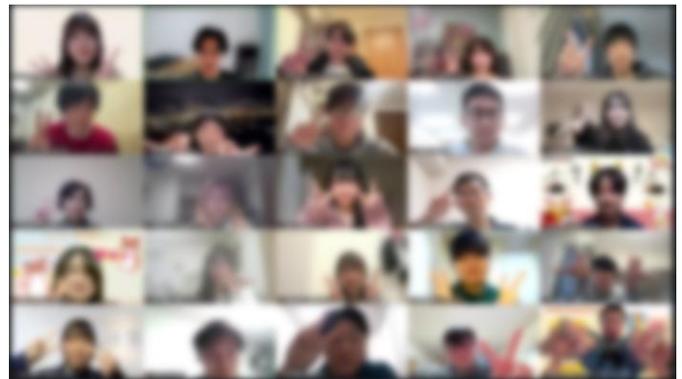
現状を振り返ったり、こういうGIになればいいという想いを整理することができてとてもよかったです！
(龍谷大)

06 エリアごとの時間

より身近な人たちとの交流を深める

最後の時間はエリアごとに分かれて交流しました。北陸エリアでは「大学生協の活動方針」について深掘りし、京滋・奈良エリア、大兵和エリアでは「学生委員の引継ぎ」についてそれぞれ扱いました。

より身近な人たちと意見を交流することで、似た悩みをもつ仲間を見つけたり、今後互いに相談しやすいつながりを作ったりするきっかけになりました。



次回のブロック学生委員会は—
2025年5月10日(土)

ご参加いただいたみなさん、ありがとうございました！
次回もよろしくお祈りします！



ご質問や[K's NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [森田 葵]
Morita.Aoi@univ.coop



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。